

—生誕110年—

二代 徳田八十吉展

会期 9月23日(土・祝) — 12月3日(日)
 ところ 錦窯展示館(大文字町95-1)



石川の伝統工芸の一つである九谷焼。その歴史において歴代徳田八十吉が果たした役割は非常に大きかったと言えます。初代八十吉は古九谷の色の再現に生涯をかけ、二代はその伝統を継承し、業界の発展に尽力、更に新たな九谷焼表現を模索しました。三代は色をグラデーションで表現し、「彩釉磁器」で重要無形文化財保持者(人間国宝)となりました。

今年には二代八十吉の生誕110年、また没後20年にあたります。本展では、二代八十吉の作品にスポットを当て、その人となり、作陶についてたどります。また、古九谷や吉田屋窯、歴代八十吉の作品もあわせてご紹介します。

入館料 一般300円(高校生以下無料)

※こまつミュージアム・パス対象施設

※障害者手帳をお持ちの人及びその介護者1人は無料

開館時間 9時～17時(入館は16時30分まで)

休館日 月曜日(祝日の場合は翌日)、祝日の翌日(土・日曜日、祝日は除く)



『笹花図飾皿』
能美市九谷焼資料館蔵

解説+触れて感じる鑑賞会

美術品を実際に手に取ってご覧いただけます。

とき 10月28日(土)、11月25日(土)

いずれも10時～、14時～

定員 各10人(先着順、要申し込み)

広報こまつ 2017.Sep No.1148

おいしい情報コンテンツ「広報こまつ」つうてご活用ください。

2017年9月1日発行(毎月1日発行) ■発行・編集/小松市広報秘書課
 〒923-8650 石川県小松市小馬出町91
 TEL:0761-24-8016 FAX:0761-24-5563(広報広聴担当直通)

■Eメール koho@city.komatsu.g.jp
 ■ホームページ http://www.city.komatsu.g.jp/
 ■携帯電話用ホームページ http://www.city.komatsu.g.jp/m

